

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月5日

上場会社名 曾田香料株式会社  
 コード番号 4965 URL <http://www.soda.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月10日

上場取引所 JQ

(氏名) 中地 俊朗  
 (氏名) 中島 直文  
 配当支払開始予定日

TEL 03-5645-7340  
 平成21年12月10日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	8,080	△20.7	524	△64.8	476	△68.3	249	△72.6
21年3月期第2四半期	10,185	—	1,489	—	1,503	—	911	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	24.98	—
21年3月期第2四半期	91.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	18,697	12,044	63.4	1,186.56
21年3月期	18,336	11,626	62.7	1,150.66

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 11,861百万円 21年3月期 11,502百万円

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	8.00	18.00
22年3月期	—	6.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	△10.9	1,000	△52.0	900	△56.8	500	△60.1	50.02

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	10,000,000株	21年3月期	10,000,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	3,508株	21年3月期	3,508株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	9,996,492株	21年3月期第2四半期	9,996,948株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年の米国発金融危機に端を発した世界的不況により極めて厳しい状況にあります。企業の在庫調整が進展し、輸出と生産が下げ止まりつつあるものの、企業の利益水準は依然低位にあり、雇用・所得環境は急速に悪化しており、設備投資も回復の兆しが見えず、経済環境の先行きは依然厳しい状況にあり、本格的な景気回復にはまだ時間がかかるものと思われま

す。香料業界におきましても、不況による最終製品の買い控えや天候不順等の影響により国内市場の売上は伸び悩んでおり、販売競争が激化するなかで、消費者の低価格志向を背景として最終製品価格も低下しており、厳しい環境が続きました。

このような状況下、当社グループは収益改善に努め、生産・販売・研究・開発が一体となって、製品開発における顧客ニーズへの対応力を強化してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間は、昨年同期以降の世界的不況の影響を強く受けた合成香料・ケミカル製品の大幅販売量減とそれに伴う生産調整による製造原価アップ等により、売上高は8,080百万円（前年同期比20.7%減）、営業利益は524百万円（同64.8%減）、経常利益は476百万円（同68.3%減）、四半期純利益も249百万円（同72.6%減）となりました。

（注記）当社グループは、単一セグメントに属する香料等の製造・販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、事業の種類別セグメント情報はありません。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

当第2四半期末の資産残高は18,697百万円となり、前連結会計年度末と比較して360百万円増加しました。これは現金及び預金の増加257百万円、受取手形及び売掛金の増加944百万円、たな卸資産の減少582百万円、固定資産の減少272百万円などによるものです。

##### （負債）

当第2四半期末の負債の残高は6,653百万円となり、前連結会計年度末と比較して57百万円減少しました。これは支払手形及び買掛金の増加201百万円、長期借入金の増加400百万円、未払法人税等の減少120百万円及び設備関係支払手形等その他流動負債の減少552百万円などによるものです。

##### （純資産）

当第2四半期末の純資産の残高は12,044百万円となり、前連結会計年度末と比較して418百万円増加しました。これは、利益剰余金の増加265百万円、少数株主持分の増加59百万円及び評価・換算差額等の増加93百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は63.4%となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して、連結の範囲の変更に伴う増加額39百万円を含め257百万円増加し、2,978百万円となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間におけるフリー・キャッシュ・フローは△168百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は539百万円（前年同四半期は838百万円の獲得）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が474百万円、減価償却費が342百万円となり、また法人税等の支払額が308百万円となったこと及びたな卸資産の減少674百万円、売上債権の増加766百万円、仕入債務の増加160百万円などによるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は708百万円（前年同四半期は412百万円の使用）となりました。これは主に、ケミカル製品製造設備等の有形固定資産の取得による支出701百万円によるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は379百万円（前年同四半期は600百万円の使用）となりました。これは、借入金の増加469百万円と配当金の支払い79百万円及び少数株主への配当金の支払い10百万円によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の通期見直しにつきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、現段階では平成21年8月5日発表の業績予想の修正は行っておりません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### ①簡便な会計処理

###### ・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

###### ・繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

##### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

###### ・税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,978,158	2,720,889
受取手形及び売掛金	4,541,163	3,596,801
商品及び製品	1,420,447	1,759,880
仕掛品	1,647,129	1,924,562
原材料及び貯蔵品	1,284,762	1,250,829
その他	365,674	340,299
貸倒引当金	△14,102	△3,289
流動資産合計	12,223,235	11,589,973
固定資産		
有形固定資産	4,949,613	5,158,281
無形固定資産	116,550	122,135
投資その他の資産	1,408,265	1,466,434
固定資産合計	6,474,429	6,746,852
資産合計	18,697,664	18,336,826
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,874,216	1,673,086
短期借入金	1,070,300	1,000,000
未払法人税等	186,752	307,225
賞与引当金	349,888	409,356
役員賞与引当金	4,531	11,297
その他	446,290	999,108
流動負債合計	3,931,980	4,400,074
固定負債		
長期借入金	700,000	300,000
退職給付引当金	1,819,055	1,825,724
役員退職慰労引当金	98,827	156,614
その他	103,561	28,375
固定負債合計	2,721,444	2,310,714
負債合計	6,653,425	6,710,788

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,490,000	1,490,000
資本剰余金	1,456,855	1,456,855
利益剰余金	8,870,765	8,605,209
自己株式	△2,361	△2,361
株主資本合計	11,815,259	11,549,702
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	116,472	74,307
繰延ヘッジ損益	△562	△25,058
為替換算調整勘定	△69,742	△96,391
評価・換算差額等合計	46,166	△47,143
少数株主持分	182,813	123,477
純資産合計	12,044,239	11,626,037
負債純資産合計	18,697,664	18,336,826

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	10,185,135	8,080,321
売上原価	6,725,545	5,678,357
売上総利益	3,459,590	2,401,964
販売費及び一般管理費	1,970,546	1,877,472
営業利益	1,489,043	524,491
営業外収益		
受取利息	5,203	1,717
受取配当金	7,760	8,068
持分法による投資利益	8,212	—
その他	7,464	7,439
営業外収益合計	28,640	17,225
営業外費用		
支払利息	6,235	8,781
債権売却損	5,145	426
休止固定資産減価償却費	—	50,803
その他	2,589	5,087
営業外費用合計	13,971	65,098
経常利益	1,503,713	476,619
特別利益		
貸倒引当金戻入額	284	—
特別利益合計	284	—
特別損失		
固定資産除却損	3,255	2,376
和解金	12,000	—
特別損失合計	15,255	2,376
税金等調整前四半期純利益	1,488,742	474,242
法人税等	577,347	203,671
少数株主利益	—	20,811
四半期純利益	911,394	249,758

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,488,742	474,242
減価償却費	319,518	342,072
のれん償却額	—	8,181
固定資産除却損	2,174	2,356
持分法による投資損益(△は益)	△8,212	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△284	7,927
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,233	△60,215
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,615	△6,766
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,635	△64,455
受取利息及び受取配当金	△12,963	△9,785
支払利息	6,235	8,781
和解金	12,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	△440,987	△766,953
たな卸資産の増減額(△は増加)	△712,831	674,623
仕入債務の増減額(△は減少)	773,326	160,385
その他の流動負債の増減額(△は減少)	—	85,341
その他	△48,265	△8,115
小計	1,405,706	847,620
利息及び配当金の受取額	30,679	9,542
利息の支払額	△6,244	△8,519
和解金の支払額	△6,000	—
法人税等の支払額	△586,109	△308,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	838,032	539,849
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△7,201	△7,900
有形固定資産の取得による支出	△392,369	△701,443
無形固定資産の取得による支出	△13,581	△1,080
その他	207	1,612
投資活動によるキャッシュ・フロー	△412,944	△708,810
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500,000	69,700
長期借入れによる収入	—	400,000
自己株式の取得による支出	△837	—
配当金の支払額	△99,833	△79,987
少数株主への配当金の支払額	—	△10,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△600,671	379,599
現金及び現金同等物に係る換算差額	406	6,641
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△175,177	217,279
現金及び現金同等物の期首残高	2,949,677	2,720,889
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	39,988
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,774,500	2,978,158



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

当社グループは単一セグメントに属する香料等の製造・販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	アジア	欧州	北米	その他	計
I 海外売上高（千円）	1,098,335	1,053,628	309,886	121,059	2,582,910
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	10,185,135
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	10.8	10.4	3.0	1.2	25.4

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	アジア	欧州	北米	その他	計
I 海外売上高（千円）	1,468,939	374,395	189,213	105,669	2,138,217
II 連結売上高（千円）	—	—	—	—	8,080,321
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	18.2	4.6	2.4	1.3	26.5

(注) 1. 地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

- (1) アジア…中国、韓国、台湾
- (2) 欧州……スイス、英国、フランス
- (3) 北米……米国
- (4) その他…南米、オセアニア

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。